



質実剛健



第7号

令和 6年 8月23日 (金)
発行者 校長 當間 五 弥



「上山中学校でよかった」のために 生徒会リーダー研修会で「団結と自治意識の大切さ」を学ぶ

7月17日(水)、23日(火)、29日(月)の3日間、「生徒自らが気づき、考え、行動して(学校をよくするために)主体的に取り組む態度を身に付ける」事を目的に生徒会リーダー研修会が実施されました。

17日は校長講話で、「①リーダーが仲良くなり、団結して、②話し合い活動を充実させ、上山中生徒会らしいハンプル・リーダーシップを構築してほしい」と研修会での2つのミッションが示され、後半の班開きでは活発な意見交換が見られました。23日は本研修会のメインテーマである「校則について考える」を通して話し合い活動が行われました。前半は我喜屋 丈先生の講話で、その後生徒から「校則は生徒一人一人が安心して過ごせるためにあることがわかった。」「社会に出るために必要な力なんだと思った。」との感想がありました。29日は班会議や閉会式を通して充実した研修を終えました。参加者2人の感想を紹介します。

9月は生徒会が主体となつての「うえやまつり」が行われます。団結すること・一生懸命やることの素晴らしさを感じる行事にしましょう。全生徒のやる気を期待しています。

始めは知らない人も居て緊張してうまく話せなかったけど、事前研のゲームで緊張がほぐれて楽しく過ごすことができました。私達の班は話し合いで沈黙が続くことも多く、活発さが足りていないと言われていましたが、だんだん皆、自分から意見を言うようになって、班長のゆうまさんも上手く仕切ってくれて、リーダーらしいなと思いました。私も3年生で、班を引っ張っていかないとと思い、後輩にアドバイスしたり、一緒に動いたり、コミュニケーションをとれるようになったので少しは成長できたかなと思います。周りをよく見て、話を聞いて、自ら行動できるリーダーになるために人前でも堂々と発言ができるように、そして積極的に関わられるように努力していきたいです。(3年 名嘉山紗和)

自分は班長という役割だったのですが、なかなか班をまとめることができず、困っていたところ、班員の人たちが協力してくれたので嬉しかったです。研修では「校則」についての話を聞いて、校則の意義と学校の現状がよくわかったし、校則を変えるには今あるものを守らないといけないこともわかったので、皆に伝えていきたいと思いました。夏休み明けに学校が始まったら、リーダー研修会で培ったことを伝えて、皆で上中をよりよくしていきたいです。(2年 宮國いち子)



自分に投資 | 学期後半を全力で!

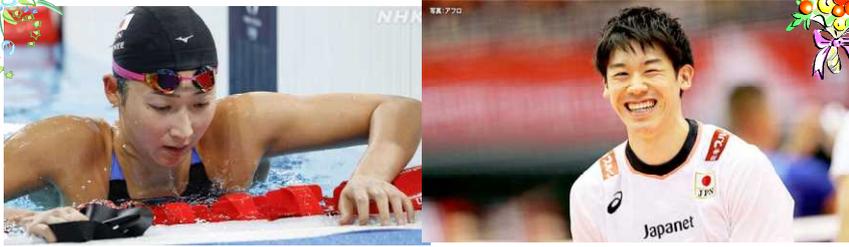
1 学期後半開始の会の校長あいさつでパリオリンピックに参加した選手の言葉を紹介しました。上山中が目指す「自立」、「協働」、「向上」に大事なことなので、紙面でも紹介します。一読ください。

1 人目は水泳の池江璃花子選手です。

池江璃花子選手は2019年に白血病と診断されて闘病のために競技を離れ、前回の東京大会はリレー種目だけの出場でしたが、今大会はバタフライとリレーに出場しています。結果は残念ながら、予選、準決勝ともに代表選考の大会でマークしたタイムにも届かず、決勝進出はなりません。レース後のインタビューで、「ここまでの努力は何だったんだろうと思うし、頑張ってきた意味はあったのかなと、そんな気持ちでいっぱいです。」と聞いている側も苦しくなるコメントでしたが、その後、「それでも4年後、リベンジをしに戻ってきたい」と言っていました。

2 人目は、男子バレーボール主将の石川祐希選手です。

準々決勝のイタリア戦は4度のマッチポイントをものにできず敗退。石川選手はイタリア戦では32得点と爆発したが「あと1点」の壁に阻まれました。石川選手は「イタリア戦では正直、勝ったと思った。その後、力みすぎてしまったり、勝ち急いでしまったのが敗因。あと1点の状況でも、心の底から楽しめるような準備をする。そういうメンタルを身に付けたい。そして、僕個人的な意見ですが、オリンピックでしか返せないものがある。ロサンゼルスオリンピックでメダルを取ることを目標にして進んでいきたい」と決意を語りました。



紹介した2人は世界トップレベルの選手です。そんな人でも上手くいくこと、いかないこと、絶望を感じることも、落ち込むことがあります。でも2人からは、今までやってきたことを信じて、悔いを残したくない・頂点を目指したいという「向上心」が強く伝わります。年齢もあれば若手も育つので、2人の4年後を保証できるものは何もないのですが、見習いたいし、応援したいものですね。

上山中部活動 九州大会・全国大会で躍動!

夏休み期間中に中体連の九州大会、全国大会が行われ、上山中から陸上と剣道、空手競技が参加しました。生徒数約350人の学校から22人の生徒が九州・全国大会に挑み、活躍したことはとても素晴らしいことです。次のステージ目指して頑張ってください。



8月後半～9月前半の日程

- 26日(月) B日課: 月1～6
給食開始
- 27日(火) テスト日課: 期末テスト
(音美技体) 火5
- 28日(水) B日課: 水1～6
生徒会執行委員会
- 29日(木) A日課: 木1～6
人権を考える日
- 30日(金) B日課: 金1～6
合同帰りの会
生徒会専門委員会
- 31日(土) 休日
地区バスケット大会
- 1日(日) 休日
地区バスケット大会
- 2日(月) B日課: 月1～6
校内安全点検日
- 3日(火) テスト日課: 期末テスト
(数国理) 火4.5
- 4日(水) テスト日課: 期末テスト
(英社) 水1.2.3
- 5日(木) A日課: 木1～6
- 6日(金) B日課: 金1～6
うえやまつり打合せ
- 7日(土) 休日
- 8日(日) 休日
- 9日(月) B日課: 月1～6
教育相談旬間①
- 10日(火) A日課: 火1～5
学年朝会
サバ-犯罪防止教室
教育相談旬間②
- 11日(水) B日課: 水1～6
うえやまつり打合せ
教育相談旬間③
- 12日(木) A日課: 木1～6
生徒会朝会
教育相談旬間④
- 13日(金) B日課: 金1～6
教育相談旬間④
- 14日(土) 休日
- 15日(日) 休日・「家庭の日」
地区バレー大会
- 16日(月) 公休(敬老の日)
地区バレー大会

